



特定非営利活動法人フードバンクとくしま

～2021年9月～

●夏の生活困窮者支援 無事に終わる



8月21日(土)鳴門市、22日(日)徳島市、27日(金)鳴門教育大学、28日(土)阿南市において、初めて夏の生活困窮者支援を行いました。

6月25日に実行委員会を立ち上げ、各団体が支援している方々に事前に希望を取り、食品引換券をお渡しし当日食品を受け取りに来ていただきました。各団体の支援を受けていない人にどう届けるかは今後の課題ですが、今困っている方々に届けることができたのではないかと思います。

また、今回は支援団体の他に県内の大学にもご案内させていただき、鳴門教育大学、四国大学、徳島大学の学生さんにも食品を提供しました。鳴門教育大学は、鳴門にある賀川豊彦記念・鳴門友愛会からお声をかけていただいた関係で、大学内で直接学生さんに手渡しました。

最初に、山下和夫学長より、「今回は学生が支援をいただきましたが、次は、支援をする側に回ることを常日頃より学生たちと話し合っています。いただいた支援の輪を広げていきたい。」というお話をいただきました。清田理事長は、「学校で勉強をし、友だちをつくり、有意義な学生生活を送ることが、コロナ禍によりいろいろな制約をかけられ妨げられています。フードバンクとくしまとしては、食べることの支援をさせていただきたい。」と話しました。11時～13時まで、学生棟において友愛会の皆さまと共に支援活動に取り組みました。

その他の学生さんは、引換券さえあれば3か所のどこでも食品を受け取れるようにしました。コロナ禍が一向に収まらない中、アルバイトを失い、生活に困っている学生さんは多いようです。今回1度だけですが、少しでも足しになることを願います。

夏の支援では、鳴門市70名、徳島市90名、鳴門教育大学93名、阿南市76名、他に事前に支援団体にお渡しした分等を含めると、約360名の方々に食品を提供することができました。



●多くの団体・企業・個人の皆さまにご協力いただきました！

夏の生活困窮者支援を行うにあたって、本当にたくさんの方々からご協力をいただきました。実行委員会の団体には、準備作業から当日の運営までお手伝いいただき、お世話になりました。徳島県グリーン社会推進課の職員さんにもお世話になりました。徳島ロータリークラブからは吉岡宏美会長に応援いただき、高畑宏比理事をはじめ 25 名もの方が参加してくれました。ただ協力したい、という純粋な気持ちで参加してくれた個人のボランティアさんもありました。猛暑の中、本当にありがとうございました。

企業からも多くの食品をご提供いただき、食品セット、焼きそばと一緒に配らせていただきました。

8月10日(水)準備作業中

22日(日)両国橋西公園



大塚製薬



徳島青果



徳島ロータリークラブ



岡部機械工業



徳島大正銀行



支援食品（食品セット・焼きそば）



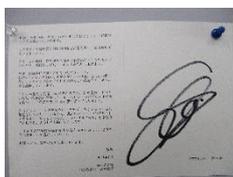
徳島青果さんからは、焼きそば用のキャベツともやしを毎回無償でご提供いただきました。また、グレープフルーツやキウイ等果物は学生さんから大人気でした。

たくさんの方々にご協力をいただき、支えられて夏の生活困窮者支援をやり遂げることができました。

ご協力くださった皆さま、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

プロゴルファー鈴木愛さん優勝

2013年にプロテスト合格後、着実に歩み続けている鈴木選手より、徳島の皆さんの応援で、「資生堂レイスオープン」で優勝することができたとお礼状をいただきました。こちらからは早速すだちと共に優勝のお祝いメッセージを送りました。



トラックラッピングの絵 募集中！

～応募してアマゾン券をゲットしよう～

小学生および未就学児の絵を募集します。最優秀の絵は、3年間スター急便さんのトラックにラッピングされます。アマゾン券や図書カードの賞品もあります。詳しくはフードバンクとくしままでお問い合わせください。 電話： 088-679-1919